

2026年度(令和8年度)
千葉東・千葉西地区協会理事会議案
【書面開催】

- | | |
|-------|-----------------------|
| 第一号議案 | 2025年度事業活動報告について |
| 第二号議案 | 2025年度収支報告について |
| 第三号議案 | 2025年度会計監査報告について |
| 第四号議案 | 2026年度事業計画について(案) |
| 第五号議案 | 財務業務の支部一元化に伴う会則の改正(案) |
| 第六号議案 | 2026年度収支予算について(案) |
| 第七号議案 | 2026年度役員等について(案) |



(公財) 日本電信電話ユーザ協会
千 葉 支 部

日本電信電話ユーザ協会は、公益財団法人としての2大事業である「**テレコミュニケーション教育事業**」及び「**ICT活用推進事業**」の普及拡大に向け、各種施策や会員サービスの充実等に取り組んでいます。

1. テレコミュニケーション教育事業

【1-1】電話対応コンクール

各企業・団体における電話応対力の向上と顧客満足経営の推進を目的に、本コンクールを毎年開催しています。参加者は年度ごとに設定される競技課題に取り組み、電話対応サービスの技能を競います。2025年度は「お客様の笑顔を想い、価値を届ける応対」をテーマに、牛たん通販サイトの問い合わせ窓口担当者を想定した競技内容で実施しました。

4月の課題発表後、問題解説やスキルアップ研修、個別指導を経て、8月の地区審査会、10月の県大会、11月の全国大会へと段階的に取り組みを進めました。2025年度は113名が参加し、前年より29名増と、コロナ禍明け以降で最多となりました。

実施項目	実施概要	参加者数 ()内は事業所数						
		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
研 修	(1)電話対応コンクール問題解説研修 WEB動画視聴 (5月上旬～7月中旬)YouTube視聴	4回 157(43)	WEB 128(39)	WEB 82(34)	WEB 72(30)	WEB 74(17) 集合 26(10)	WEB 62(15) 集合 20(6)	WEB 56(16)
	(2)電話対応コンクールスクリプト研修 (5/29、6/4)	-	-	3回 66(19)	3回 50(30)	2回 50(17)	2回 49(15)	2回 33(15)
	(3)地区大会前の直前研修 (地区大会収録前・電話個別指導) (6/18～7/2 ※延べ6日間)	13回 145(51)	13回 120(41)	13回 99(30)	8回 83(24)	8回 100(21)	7回 55(33)	6回 77(27)
	(4)県大会前特別研修 (県大会出場者向け 9/10、11、12、16)	5回 51(27)	5回 30(20)	5回 31(19)	4回 30(12)	4回 32(13)	4回 32(13)	4回 32(14)
	(5)全国大会前特別研修(10/28)	-	-	1回 3(1)	3回 6(1)	1回 3(1)	1回 1(1)	1回 1(1)
	合 計 ※(1)WEB研修は除く	18回 353(78)	18回 150(61)	22回 199(69)	18回 169(67)	16回 211(62)	15回 157(68)	15回 143(57)
地区審査 (予選)	音声収録方式により実施 (7/14～17)	149(47)	121(42)	108(36)	80(24)	102(21)	84(12)	113(15)
県大会	千葉市文化センター(10/9)	51(30)	30(20)	31(19)	30(12)	31(14)	30(12)	32(13)
全国大会	高知大会に出場(11/15)	1	1	1	1	1	1	1

【1-2】電話対応コンクール:2025年度(第39回)千葉県大会

10月9日(木)、千葉市文化センターにおいて、第39回電話対応コンクール千葉県大会を開催しました。地区審査出場者113名の中から選出された32名が出場し、県大会では僅差で競い合う大会となりました。その結果、優勝は平井 泉さん、準優勝は下原 里香さんとなりました。両名とも昨年に続く連続受賞となり、安定した実力が発揮された結果となりました。なお、優勝した平井 泉さんは、「第64回電話対応コンクール全国大会 in 宮城」に千葉県代表として出場し、入賞しました。また、本大会では表彰制度の見直しを行い、入賞者数を10名から5名に変更するとともに、新人賞を廃止し、審査員特別賞を新設しました。

入賞	事業所名	選手名
優勝	ホテルオークラ東京ベイ	平井 泉
準優勝	株式会社ブルーナコミュニケーションズ	下原 里香
優秀賞	ホテルオークラ東京ベイ	田中 真衣
優秀賞	ホテルニューオータニ幕張	服部 心美
優秀賞	株式会社ブルーナコミュニケーションズ	篠崎 慶子
審査委員特別賞	NPO法人りすシステム東日本千葉支部	今津 みどり

1. テレコミュニケーション教育事業

【2】企業電話対応コンテスト

ユーザ協会の専門スタッフが「仮のお客さま」となり、業務中に予告なしで参加企業へ電話を行い、その対応品質を評価し、優秀企業を表彰する競技会です。 対応結果は報告書として改善に向けたアドバイスをフィードバックしており、企業における電話対応サービスの向上や、CS(顧客満足)経営の指針として活用されています。 2025年度(第28回)企業電話対応コンテストでは、千葉県から3社が参加しました。

【3】電話対応技能検定

相手に伝わる話し方・聴き方・言葉遣いを体系的に学べる“ビジネス基礎力の検定制度”です。業種を問わず、商談・社内調整・顧客対応など、あらゆる場面で“信頼されるコミュニケーション”を身につけたいビジネスパーソンに役立ちます。2025年度からは受検者の利便性向上を目的にIBT方式(インターネット方式)を導入し、積極PRを行っています。

※IBT方式による受検拡大にむけて、千葉支部による会場受検は原則実施しない。

【4】ビジネスコミュニケーション研修

企業人・社会人としての心構えや、ビジネスマンとしての接遇・接客・言葉遣い、電話対応における基礎力向上、お客様からのクレームに対する対応スキルの向上を目的とした各種研修を実施しました。

また、場所や移動時間等の制約を受けないリモート・オンライン研修についても定着が図られています。

2025年度は、要望の多かったカスタマーハラスメント研修を新規で開設しました。

区分	研修項目 ①以外はZoom	実施概要	2021	2022	2023	2024	2025
継続	①フレッシュマン研修(4/25、5/12)	新人社員向けセミナー	WEB 184名(51)	WEB 119名(54)	4回 45名(28)	2回 56名(18)	2回 46名(16)
	②クレーム電話対応研修(7/8)	クレームの心構え、クレーム対応の言葉使い、グループワーク	2回 51名(23)	2回 51名(23)	2回 44名(22)	2回 31名(21)	1回 14名(8)
	③リーダーシップ指導力強化(7/25)	中堅社員、もしくは指導者、スタッフの能力と自発性を引き出すコーチング	2回 42名(19)	2回 34名(20)	2回 30名(20)	2回 32名(16)	1回 16名(9)
	④アンガーマネジメント研修(11/10)	怒り、イライラを自らコントロールして快適な生活・仕事を行っていく	—	1回 24名(11)	1回 11名(7)	1回 18名(11)	1回 18名(9)
	⑤ベッツトーク研修(1/21)	モチベーションが上がる物事のとりえ方、相手が動いてくれる「してほしい事」の伝え方、上司が押さえておきたい今どきの部下への声掛け	—	2回 16名(8)	1回 22名(14)	1回 13名(7)	1回 9名(7)
	⑥ビジネスコミュニケーション研修(文書編)(2/13)	職場を居心地よくするためのビジネスコミュニケーションスキルの習得	2回 34名(27)	2回 33名(20)	2回 11名(6)	1回 23名(13)	1回 9名(6)
	⑦段取り力！研修(3/5)	業務におけるタスク管理、スケジュール管理の重要性を知り、時間管理や優先順位のつけ方などのテクニックを修得	—	—	1回 32名(15)	1回 19名(10)	1回 21名(9)
新規	⑧真・報連相研修(6/25)	問題意識の共有化 真・報連相のレベル表(5段階)を活用した理解。自己育成の行動計画づくり	—	—	—	—	1回 17名(11)
	⑨カスタマーハラスメント研修(8/26)	カスタハラを解説する講座。事例別の対応術や判断基準など、すぐ現場で使える電話応対時を想定した内容を中心に構成	—	—	—	—	1回 24名(15)
	⑩心理的安全性研修(11/26)	自分自身の行動を変える必要性を理解するアサーティブコミュニケーションを活用できるようになる。心理的安全性を高めるためのアクションプランを作成	—	—	—	—	1回 17名(11)
休止	ビジネスマナー研修	マナーの習得、名刺交換、美しいお辞儀、感じのよい挨拶	1回 21名(12)	1回 22名(13)	1回 19名(13)	1回 13名(9)	—
	アサーティブ研修	互いを尊重した上で、自分の要望や意見を相手に伝える等	2回 25名(19)	2回 24名(17)	1回 16名(9)	—	—

2. ICT活用推進事業について

【1】ICT・経営トップセミナー等実施状況

2026年2月6日(金)、NTT船橋本町ビルにおいて「2026春の講演会」を開催しました。定員53名の会場は満席、オンライン配信には281名が参加、会場・オンラインとも多くの関心を集める講演会となりました。

講演には、脳科学者として研究・執筆・メディア出演など幅広く活躍されている中野 信子さんをお迎えし、「成功する人の習慣」をテーマにご講演いただきました。脳科学の視点から、日々の行動や思考の積み重ねが成果につながる過程について、具体例を交えながら分かりやすく紹介され、参加者から好評を得ました。

[新春セミナー実施状況]

事業	実施概要	参加者数()内は事業所数					2025年度振返り等
		2021	2022	2023	2024	2025	
支部	2026年2月6日 「2026春の講演会」 NTT船橋本町ビル 講師 脳科学者 中野 信子 氏 「成功する人の習慣」	オンライン 128	会場 57 オンライン 128	会場 92 オンライン 184	会場 195 オンライン 96	会場 53 オンライン 281	■スタジオ開催、集客はオンライン中心 ■参加実績 目標:300名 (来場50名、オンライン250名) 実績:281名 (来場53名、オンライン:281名) ■難聴者からの要望を受け、急遽リアルタイムによる字幕配信 ■講演の幕間等を活用、協会紹介PR動画
協賛	2026年1月24日 銚子商工会議所 講師 (株)CAMPFIRA創業者 家入 一真 氏 「引きこもりから連続起業家へ」	中止	164	80	110	62	■(一社)千葉県経営者協会、(公社)銚子法人会、銚子東ロータリークラブの共催で開催、総勢62名が出席

「中野 信子」氏講演模様



「家入 一真」氏講演模様



2025年度事業活動報告について

2. ICT活用推進事業について

【2】全国参加型ICTセミナー／ICT講座(本部主催)

本部主催による全国から参加可能となるオンライン「ICTセミナー」/「ICT講座」を千葉県の皆さまに紹介、ICT分野における最新動向やビジネス活用等の情報発信、実践機会の提供を行いました。

項番	カテゴリ	講演テーマ	講師等	開催日時	申込者数等	テーマ区分
4月	ICT講座	DX実現のキーとなる、生成AIの社内活用に向けた実践対応	第1部：廣野元久氏 株式会社リコー 技術経営センター倫理統括部長 第2部：稲留憲太郎 公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 本部担当部長	4月16日 (水)	373名 (最終)	ICTリテラシー
5月	ICTセミナー	地域活性化！「未来のまちづくり」セミナー	第1部：田中里沙氏 事業構想大学院大学 学長 第2部：中根毅弘氏 NTTアーバンソリューションズ 執行役員 街づくり推進本部 企画部 部長	5月21日 (水)	838名 (最終)	地域課題・まちづくり
6月	ICT講座	2025サイバーセキュリティ対策講座【第2弾】 皆さんの職場が狙われています。今すぐ適切な対策を！	第1部：警視庁 サイバーセキュリティ対策本部 担当官 第2部：川畑文雄 (公財) 日本電信電話ユーザ協会近畿事業推進部部長	6月19日 (木)	805名 (最終)	情報セキュリティ対策
7月	ICTセミナー	大前さんに『日本の農業・食糧問題』を学ぼう ～日本の農業、食料問題からビジネスチャンス学ぶ～	第1部：大前研一氏 ビジネス・ブレイクスルー大学学長、同大学院学長 丹羽亮介氏 (株)マインドシーズSG代表 第2部：酒井大雅氏 NTTアグリテクノロジー(株)代表取締役社長	7月9日 (水)	1,393名 (最終)	DX活用推進
8月	ICT講座	デジタル化すべき業務の棚卸しと具体的なシステム導入のポイント	第1部：佐々木一敏 公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 西日本ICT推進担当担当部長 第2部：株式会社インターパーク 第3部：ブルーテック株式会社	8月28日 (木)	712名 (最終)	生産性向上 (DX)
9月	ICTセミナー	知性と創造の未来地図：脳と生成AIが導くビジネス成功戦略	基調講演：伊東孝司氏 NTT西日本株式会社 ビジネス営業本部 エンタープライズビジネス営業部 デジタルデータビジネス担当 (名古屋) 課長 特別講演：茂木健一郎氏 脳科学者	9月8日 (月)	1,883名 (最終)	ICTリテラシー
10月	ICT講座	2025サイバーセキュリティ対策講座(第3回) 皆さんの職場が狙われています。今すぐ適切な対策を！	第1部：警視庁 サイバーセキュリティ対策本部 担当官 第2部：長谷川誠氏 NTT東日本 東京東支店 第二ビジネスイノベーション部 第一産業基盤ビジネスグループ長	10月30日 (木)	715名 (最終)	情報セキュリティ対策
11月	ICTセミナー	新働き方改革セミナー AI、リモートワークの活用が未来の働き方を実現する	第1部：石倉秀明氏 株式会社キャスト-取締役CRO 第2部：高岡晴義氏 日本マイクロソフト株式会社 SME&C事業部 パートナーデベロップメント マネージャー	11月19日 (水)	901名 (最終)	働き方改革
12月	ICT講座	人手不足時代のICTによる成長戦略 経営資源の見える化とDXの推進により組織と人を元気にする	第1部：小田島春樹氏 及び代表取締役社長 第2部：石倉辰也氏 NTT HumanEX HCMソリューション営業部	12月19日 (金)	383名 (最終)	働き方改革
1月	ICTセミナー	2026年新春特別セミナー 混迷する世界経済のなか、日本はどのように立ち向かうか大前さんに聞いてみよう！	大前研一氏 ビジネス・ブレイクスルー大学学長、同大学院学長 丹羽亮介氏 (株)マインドシーズSG代表	1月22日 (木)	1,950名 (最終)	その他
2月	ICT講座	2026サイバーセキュリティ対策講座(第1弾) 必見！ ITに詳しくなくても大丈夫！ 巧妙化するサイバー攻撃の対策とは	第1部：篠嶋 秀雄氏 独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) セキュリティセンター 普及啓発・振興部 普及啓発グループ 第2部：横尾孝男氏 トピラステムズ(株)営業企画部シニアアカウントマネージャー	2月19日 (木)	568名 (最終)	情報セキュリティ対策
3月	ICTセミナー	生成AI時代に日本が勝つためのポイント	第1部：岡田 武史 氏 株式会社今治、夢スポーツ代表取締役会長、元サッカー日本代表監督 第2部：今井 翔太氏 株式会社GenesisAI 代表取締役社長/CEO 北陸先端科学技術大学院大学 (JAIST) 客員教授	3月25日 (水)	1,346名 (3/11現在)	ICTリテラシー

2. ICT活用推進事業について

【3】標的型攻撃メール訓練サービス

会員の皆様を対象に「標的型攻撃メール予防訓練サービス」を無料(1会員10名様まで)提供しています。「セキュリティ対策」のはじめの一歩として、セキュリティへの意識を向上、対応力を高めていただくため、HPやメルマガ、DM等で案内を行っています。

	2021	2022	2023	2024	2025
標的型攻撃メール訓練	5社 42ID	3社 30ID	4社 40ID	3社 24ID	3社 19ID

【4】eラーニングサービス

会員の皆様を対象に「eラーニング」を無料(1会員20名様まで)提供しています。講座内容は、新入社員向けから若手・中堅社員向け、育成担当者向け、社員共通向け等、様々なコンテンツを用意、テストでの理解度チェックも可能です。会員企業の人材育成の一助としていただくためHPやメルマガ、DM等で案内を行っています。

	2021	2022	2023	2024	2025
eラーニング	7社 21ID	18社 142ID	10社 37ID	2社 4ID	3社 14ID

3. 会員数状況等について

会員の維持・拡大に向けて、ホームページやメルマガジン、テレコムフォーラム等を通じ、講演会やセミナー、テレコミュニケーション研修、ICT分野の最新動向の情報発信を行いました。また、講演会やセミナー・研修参加者に対する入会勧奨、契約講師と連携した新規会員開拓を行い、新規入会数は前年を上回る11件(対前年+5件)の成果となりました。一方、経済的事情等による退会は61件発生、全体では50件の純減となっています。引き続き、各施策を通じた会員の維持拡大に取り組んで参ります。役員ならびに会員企業の皆さまからの紹介等のご支援をお願い申し上げます。

[会員数状況]

支部	項目	2021	2022	2023	2024	2025度
千葉	会員数	1,257 (▲102)	1,196 (▲61)	1,109 (▲87)	1,054 (▲55)	1,004 (▲50)
	入会	4	22	5	6	11
	退会	106	83	92	61	61
	対前年 増減数	▲102	▲61	▲87	▲55	▲50
	対前年 増減比	▲7.6%	▲4.8%	▲7.3%	▲5.0%	▲4.7%

4. その他

【1】支部、地区協会の更なる効率化、一体運営の推進

- ・財務業務については支部での一元化を実施し、従来、支部・地区間で個別に行われていた費用管理、資金移動、財務諸表作成等の重複作業の解消に繋がりました。
- ・併せて、支部理事会および東・西地区協会幹事理事会を合同で開催する体制へ移行し、運営稼働の効率化と費用削減につなげています。

【2】千葉・栃木・群馬支部合同による共同発注

- ・これまで各支部ごとに発注していた電話対応コンクール解説動画について、2025年度版は3支部共同で発注を行いました。これにより、制作コストの削減と、支部間におけるノウハウ等の知見共有が図られました。

自 2025年4月 1日
至 2026年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

項目	前年度(2024年度)決算	当年度(2025年度)決算	増減	備考
事業収入(業務提携費等)	9,846,302	9,606,220	▲ 240,082	電コン県大会会場、2026春講演会会場費削減
事業収入(会費等収益)	5,283,000	4,998,000	▲ 285,000	会員減
事業収入(家賃分)	526,851	617,916	91,065	
雑収入	12,716	21,373	8,657	
内部取引収入(地区⇄支部)	2,772,500	0	▲2,772,500	
A①.小計	18,441,369	15,243,509	▲3,197,860	
イ.前年度繰越金	20,691,417	20,356,359	▲ 335,058	
A②.合計	39,132,786	35,599,868	▲ 3,532,918	—

【支出の部】

区分	項目	前年度(2024年度)決算	当年度(2025年度)決算	増減	備考
事業費	電話応対競技会費	4,299,462	4,011,601	▲ 287,861	会場費減・旅費減
	セミナー費(ビジネスマン等)	710,000	731,148	21,148	
	セミナー費(ICT・経営文化)	2,889,122	2,156,817	▲ 732,305	会場費減・PR費減
		0	0	0	
	ネット情報提供費	844,700	848,400	3,700	
	委員会費(もしもし検定)	1,560	0	▲ 1,560	
	情報施設見学会費	0	0	0	
	組織強化費	170,855	215,485	44,630	
	情報誌出版費	2,072,504	1,881,723	▲ 190,781	会員減
	B. 小計	10,988,203	9,845,174	▲ 1,143,029	—
管理費	会 議 費	757,432	570,936	▲ 186,496	支部・地区一体開催による役員会回数削減
	諸 経 費	1,874,364	1,969,580	95,216	PC購入等
	減価償却費	110,026	133,212	23,186	
	C. 小計	2,741,822	2,673,728	▲ 68,094	—
表彰費	表彰費	0	19,796	19,796	
	D. 小計	0	19,796	19,796	—
内部取引	上部費・運営資金	3,744,112	961,737	▲2,782,375	本部指示
	法人税分担費	462,322	443,943	▲ 18,379	本部指示
	消費税相当額	332,667	207,856	▲ 124,811	本部指示
	その他	507,301	518,095	10,794	本部指示
	E. 小計	5,046,402	2,131,631	▲2,914,771	—
F.費用合計(B+C+D+E)		18,776,427	14,670,329	▲ 4,106,098	
G.繰越額(A②-F)		20,356,359	20,929,539	573,180	

0

当期経常増減(単年度の収支差額) (A①-F)	▲ 335,058	573,180	908,238	
----------------------------	-----------	---------	---------	--

2025年度会計監査報告書

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会支部会則第10条4項に基づき、2025年度(2025年4月1日～2026年3月31日)の公益財団法人日本電信電話ユーザ協会千葉支部の財務状況について、証拠書類・預金通帳・現金等を照合した結果、適正且つ正確であることを認めました。

また、業務についても千葉支部・千葉東地区協会・千葉西地区協会ともに適正に執行されていると認めましたので、本書をもってご報告いたします。

以上

2026年4月27日

支部監事

市原 淳

印

(茂原市長)

代理

粕谷 敦



(茂原市 資産経営課長)

2026年4月21日

支部監事

小田山 博史

印

(柏商工会議所 会頭)

代理

高橋 直資



(柏商工会議所 専務理事)

2026年度事業計画について(案)

<基本方針>

- 日本電信電話ユーザ協会は、公益財団法人として2大事業である「**テレコミュニケーション教育事業**」及び「**ICT活用推進事業**」の普及拡大に向け、各種施策や会員サービスの充実等に取り組んでいます。
- テレコミュニケーション教育事業については、より多くの方にご活用いただけるように広く事業紹介及び参加勧奨を行うとともに、時代の変化に合致した事業内容の更なる充実やICT導入等に取り組めます。
- ICT活用推進事業については、業務改革やコスト削減等の様々な課題解決に向けたDX導入や、不安定な世界情勢等を背景に対策が急務となっている情報セキュリティ、テキスト生成AI等の最新技術のICT活用事例等のご紹介や会員特典等により、企業や地域等の課題解決にお役立ていただける情報発信を積極的に行って参ります。



取組	具体的な取組み																																										
1. テレコミュニケーション教育事業	電話対応コンクール、企業電話対応コンテスト、電話対応技能検定等を通じて、参加企業における電話対応品質の向上、参加者のスキルアップ等に役立つ取組を推進します。 【1】電話対応コンクールについては、若者の「電話恐怖症」克服への処方箋、そして高度化・複雑化する電話対応の技能向上を目指して、未参加企業、未参加事業所へ積極的な参加勧奨を行う等、参加拡大に取り組めます。 「テレコミュニケーション等の各種研修」⇒「電話技能検定」⇒「電話対応コンクール」を一連の育成事業として捉え、育成サイクルの循環構築を目指します。 【2】電話対応技能検定(もしも検定)については、受検者の利便性向上の観点からIBT方式(インターネット方式)による受検方法の情報発信を行います。 【3】企業電話対応コンテストについては、様々な機会を捉えて事業参加の働きかけを行い、昨年度並みの参加事業所数維持に取り組めます。また、参加いただいた企業の振返りにいち早くお役立ていただけるよう、ICTを活用した報告書のデジタル提供を行います。 【4】ビジネスコミュニケーション等研修 電話対応・ビジネスマナー等研修については、リモート方式等ICTを活用し受講者が参加しやすい方法で開催するとともに、参加者のビジネススキルの向上等にお役立ていただけるよう内容の充実に取り組めます。																																										
2. ICT活用推進事業	2021年度より実施している全国から視聴可能なオンラインICTセミナーとICT講座を、更に多くの皆さまに視聴して頂くため年間計画を策定し、また各種媒体での周知を強化する等、ICTを活用した取組を積極的に推進します。 【1】全国参加型ICTセミナー/ICT講座の提供 <table><tr><th>実施月</th><th>区分</th><th>テーマ等</th><th>実施月</th><th>区分</th><th>テーマ等</th></tr><tr><td>4月</td><td>講座</td><td>2026年度スタートダッシュICTセミナー デジタル化推進 ICT・AI活用促進のためのDX セミナー</td><td>10月</td><td>講座</td><td>サイバーセキュリティ対策講座(警視庁他)</td></tr><tr><td>5月</td><td>セミナー</td><td>働き方改革</td><td>11月</td><td>セミナー</td><td><未定></td></tr><tr><td>6月</td><td>講座</td><td>サイバーセキュリティ対策講座(警視庁他)</td><td>12月</td><td>講座</td><td><未定></td></tr><tr><td>7月</td><td>セミナー</td><td>大前研一氏(第1回)</td><td>1月</td><td>セミナー</td><td>大前研一氏(第2回)</td></tr><tr><td>8月</td><td>講座</td><td><未定></td><td>2月</td><td>講座</td><td>サイバーセキュリティ対策講座(警視庁他)</td></tr><tr><td>9月</td><td>セミナー</td><td><未定></td><td>3月</td><td>セミナー</td><td><未定></td></tr></table> 【2】新春講演会(第4四半期) ・著名人+ICTセミナー実施 【参加者目標 300名】 ・オンライン+アーカイブ配信利用による視聴機会の確保・拡大 【3】商工会議所様等との連携(共催、後援)によるICTセミナー検討・取組み推進	実施月	区分	テーマ等	実施月	区分	テーマ等	4月	講座	2026年度スタートダッシュICTセミナー デジタル化推進 ICT・AI活用促進のためのDX セミナー	10月	講座	サイバーセキュリティ対策講座(警視庁他)	5月	セミナー	働き方改革	11月	セミナー	<未定>	6月	講座	サイバーセキュリティ対策講座(警視庁他)	12月	講座	<未定>	7月	セミナー	大前研一氏(第1回)	1月	セミナー	大前研一氏(第2回)	8月	講座	<未定>	2月	講座	サイバーセキュリティ対策講座(警視庁他)	9月	セミナー	<未定>	3月	セミナー	<未定>
実施月	区分	テーマ等	実施月	区分	テーマ等																																						
4月	講座	2026年度スタートダッシュICTセミナー デジタル化推進 ICT・AI活用促進のためのDX セミナー	10月	講座	サイバーセキュリティ対策講座(警視庁他)																																						
5月	セミナー	働き方改革	11月	セミナー	<未定>																																						
6月	講座	サイバーセキュリティ対策講座(警視庁他)	12月	講座	<未定>																																						
7月	セミナー	大前研一氏(第1回)	1月	セミナー	大前研一氏(第2回)																																						
8月	講座	<未定>	2月	講座	サイバーセキュリティ対策講座(警視庁他)																																						
9月	セミナー	<未定>	3月	セミナー	<未定>																																						

2026年度事業計画について(案)

取組み	具体的な取組み
3. 会員サービスの向上等	今後とも会員企業のご意見を積極的に収集、会員満足度の向上を目指すとともに、ICTセミナー等に参加いただいた会員以外の方へも、当協会事業に対する認知度向上に向け、更なる情報提供やイベントへの参加勧奨等を積極的に行い、新規会員獲得活動を強化します。 【会員サービス】 【1】協会特典(無料施策、無料セミナー等)の提供 ・標的型攻撃メール訓練サービス ・eラーニングサービス ・ビジネスコミュニケーション研修 ・ICT・経営トップセミナー ※「eラーニングサービス」は根強い人気がある「新入社員及び若手社員向け」の自学自習コンテンツ等を充実 【2】ICT利活用促進のため最新情報発信 ・従来のHPやメルマガをベースに、SNSを活用したタイムリーな情報発信の検討、推進 ・毎月発行する「テレコムフォーラム誌」への案内資料同梱発送の継続 ⇒研修やイベントの参加募集案内、新規特典含めた会員特典の紹介案内 【新規会員勧奨】 【1】役員、研修講師、NTTグループとの連携による新規会員獲得 【2】新規会員獲得に向けた紹介施策、業務委託等の検討
4. 円滑な協会運営	新規会員獲得、既存会員へのサービス提供の充実を図るなどの観点から、引続きBPR、DX化推進による円滑且つ効率的な事業運営みに向けた取り組みを推進していきます。 【1】支部、地区協会の更なる効率化、一体運営の推進 ・財務業務一元化に伴う銀行口座の統廃合 ・支部と地区協会との統廃合も視野に、より効率的・効果的体制の検討、推進 【2】首都圏事業推進部との連携 効率的な事業運営を図り、会員サービスの充実、新規会員の獲得拡大を図る等の観点から関東事業推進部と東京事業推進部を統合、新たに首都圏事業推進部を設置(2025年12月プレスタート⇒2026年4月より始動) ・支部業務の大半をノーコードツールへ置き換え(第4四半期) ⇒事務処理時間の短縮、無駄な業務の排除、紙資源削減等 ・各支部区々となっている事業並びに業務フローを極力統一し、首都圏全体で効率的な運営(概ね1～2年後)を目指す。 【現 行】 【見直し後】

2026年度事業計画について(案)

施策名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
理事会・総会		●支部理事会・東西地区幹事理事会・15 本部理事会 5/28		東西地区協会理事総会書面開催 5月～7月発送							2027春の講演会	
ICTセミナー・春の講演会	本部講座・セミナー、各支部のオンラインセミナー共催等											
ビジネスコミュニケーション	●フレッシュアップ・15	●フレッシュアップ・12 ●ビジネスコミュニケーション(文書編)	●クレーム電話対応			●カスタマハラスメント ●リーダーシップ		●心理的安全性 ●アンガーマネジメント	●ビジネスコミュニケーション(文書編) ●リーダーシップ		●段取り力向上 ●真・報連相研修orパップトーク	
	他支部のオンラインセミナー（有料含む）の提供											
電話対応コンクール研修・大会		●問題解説研修 ・5/12～7/16 (YouTube) ●スクリプト研修 ・27(Zoom)	●スクリプト研修 ・4(Zoom) ●収録前研修 22～7/3 (Zoomまたは電話)	●対応収録 ・13～16 ●審査会 ・29 県大会参加者決定31名	●県大会前研修(時期別途)	●県大会 ・30		●全国大会IN熊本 ・13				
もしもし検定4級	本部 I B T 化											

第40回電話対応コンクール千葉県大会

- 開催日 2026年9月30日(水)
- 開催場所 千葉市文化センター(予定)
- 実施内容 開会式・競技・表彰式
- 後援 千葉県
株式会社千葉日報社
一般社団法人千葉県商工会議所連合会
株式会社NTTドコモCS千葉支店
NTT東日本株式会社千葉事業部
- 表彰 優勝(1名)・準優勝(1名)・優秀賞(3)
・特別賞(1名) 計6名

・第65回電話対応コンクール全国大会 ・第29回企業電話対応コンテスト成績発表会

- 開催日 2026年11月13日(金)
- 開催場所 福岡シンフォニーホール
(福岡県福岡市中央区天神1-1-1)
- 実施内容 開会式・競技・表彰式
- 後援 総務省 日本商工会議所、全国商工会連合会
一般社団法人電気通信事業者協会
一般社団法人日本コールセンター協会
公益財団法人企業情報化協会
NTT東日本株式会社
NTT西日本株式会社
株式会社NTTドコモ

財務業務の支部一元化に伴う会則の改正(案)

Ⅰ. 改正理由

支部並びに東・西地区協会の財務業務について、業務効率化の観点から地区協会単位で実施していた収支管理業務を支部へ一元化し、地区協会は各種施策の企画・運営、施策実行管理を中心に担う体制へ見直すことが決定され、支部および地区協会における会計処理ならびに監査体制は支部責任のもとで一体的に管理・実施する運用へ移行している。

しかしながら、現行の支部会則および地区協会会則においては、従前の運営体制を前提とした規定等が残存しているため、今回、支部一元化後の運用実態と会則との整合を図るため、支部および地区協会の所要の会則改正を行うものである。

Ⅱ. 改正の要旨(ポイント)

地区協会の「会計監事」を廃止し、地区協会に係る監査は千葉支部監事が担う旨を明確化する。理事総会・幹事理事会の構成員から「会計監事」を外し、支部監事の出席・意見陳述を可能とする。地区協会の会計処理(収入・支出の収納管理、計上、収支管理、財務諸表作成等)は支部が一元的に処理する旨を明記し、地区協会は施策の計画・運営・実行管理(収支予算提案、費用対効果検証等)を担う旨を補強する。

支部会則 新旧対照表(抜粋・改正箇所)

条文	現行	改正後
第7条2項	指導・援助	会計処理および監査の一元管理を明記
第19条	支部会計のみ	地区協会会計を支部会計に統合

千葉東・西地区協会会則 新旧対照表(抜粋・改正箇所)

条文	現行	改正後
第10条	会計監事を置く	会計監事を廃止
第10条の2	規定なし	支部監事による監査を新設
第12条4項	会計監事の職務	削除
第17条	理事＋会計監事	理事のみ
第19条	会計監事の理事総会出席	削除
第21条	幹事理事＋会計監事	幹事理事のみ
第23条	会計監事の幹事理事会出席	削除
第25条	地区会計	支部一元処理

2026年度収支予算について

自 2026年4月 1日
至 2027年3月31日

(単位:円)

【収入の部】

項目	①前年度(2025年度)決算	②当年度(2026年度)予算	増減	備考
事業収入(業務提携費等)	9,606,220	9,770,400	164,180	
事業収入(会費等収益)	4,998,000	4,750,000	▲ 248,000	会員減
事業収入(家賃分)	617,916	617,916	0	
雑収入	21,373	4,300	▲ 17,073	
内部取引収入	0	0		
A①.小計	15,243,509	15,142,616	▲ 100,893	
イ.前年度繰越金	20,356,359	20,929,539	573,180	
A②.合計	35,599,868	36,072,155	472,287	—

【支出の部】

区分	項目	①前年度(2025年度)決算	②当年度(2026年度)予算	増減	備考
事業費	電話応対競技会費	4,011,601	4,025,000	13,399	
	セミナー費(ビジネスマン等)	731,148	800,000	68,852	
	セミナー費(ICT・経営文化)	2,156,817	2,200,000	43,183	
		0		0	
	ネット情報提供費	848,400	848,400	0	
	委員会費(もしもし検定)	0	0	0	
	情報施設見学会費	0	0	0	
	組織強化費	215,485	751,000	535,515	PR情報発信強化
	情報誌出版費	1,881,723	1,805,000	▲ 76,723	会員減
	B. 小計	9,845,174	10,429,400	584,226	—
管理費	会議費	570,936	550,000	▲ 20,936	
	諸経費	1,969,580	1,900,000	▲ 69,580	
	減価償却費	133,212	138,000	4,788	
	C. 小計	2,673,728	2,588,000	▲ 85,728	—
表彰費	表彰費	69,796	30,000	▲ 39,796	
	D. 小計	69,796	30,000	▲ 39,796	—
内部取引	上部費・運営資金	961,737	990,000	28,263	本部指示
	法人税分担費	443,943	390,000	▲ 53,943	本部指示
	消費税相当額	207,856	200,000	▲ 7,856	本部指示
	その他	518,095	510,000	▲ 8,095	本部指示
	E. 小計	2,131,631	2,090,000	▲ 41,631	—
F費用合計=B+C+D+E		14,670,329	15,137,400	467,071	
G.繰越額(A②-F)		20,929,539	20,934,755	5,216	

当期経常増減(単年度の収支差額) (A①-F)	573,180	5,216	▲ 567,964	
----------------------------	---------	-------	-----------	--

2026年度役員等について(案)

2026年5月(支部理事会・地区協会幹事理事会)より2年間(2028年度支部理事会・地区協会幹事理事会まで)

【支部理事会】

役職名	氏 名	事業所等名・役職等	役職	地区協会兼務役職
支部長	青柳 俊一	株式会社千葉興業銀行	取締役会長	東地区協会会長
副支部長	村岡 実	市川商工会議所	会頭	西地区協会会長
副支部長	松戸 徹	船橋市	市長	西地区協会副会長
理事	*生稲 芳博	千葉商工会議所	専務理事	東地区協会幹事理事
理事	小泉 一成	成田市	市長	東地区協会副会長
理事	*染谷 幸雄	野田商工会議所	会頭	西地区協会副会長
理事	待山 克典	松戸商工会議所	会頭	西地区協会副会長
理事	池田 庸	木更津商工会議所	会頭	東地区協会副会長
理事	*野口 光男	銚子商工会議所	会頭	東地区協会副会長
監事	市原 淳	茂原市	市長	東地区協会副会長
監事	小田山 博史	柏商工会議所	会頭	西地区協会副会長
顧問	*猪狩 典子	NTT東日本株式会社千葉事業部	千葉事業部長 兼 千葉支店長	—
顧問	*藤沢 朋	NTT東日本株式会社千葉事業部	千葉西営業支店長	—
顧問	*佐々木 大介	NTT東日本株式会社千葉事業部	千葉支店副支店長	—
顧問	*小多 崇之	株式会社ドコモCS千葉支店	支店長	—

注) *印は昨年度理事会以降に交代

注) 委嘱依頼・委嘱状発行は依頼があった場合に対応するよう変更(2020年度より)

2026年度役員等について(案)

2026年5月(支部理事会・地区協会幹事理事会)より2年間(2028年度支部理事会・地区協会幹事理事会まで)

【千葉東地区協会幹事理事】

役職名	氏 名	事業所等名	役職	支部兼務役職
東地区協会会長	青柳 俊一	株式会社千葉興業銀行	取締役会長	支部長
東地区協会副会長	小泉 一成	成田市	市長	理事
東地区協会副会長	池田 庸	木更津商工会議所	会頭	理事
東地区協会副会長	*野口 光男	銚子商工会議所	会頭	理事
東地区協会副会長	市原 淳	茂原市	市長	監事
東地区協会幹事理事	*生稲 芳博	千葉商工会議所	専務理事	理事
東地区協会幹事理事	*山下 美紀	東金市	市長	
東地区協会幹事理事	*藤井 直樹	成田国際空港株式会社	代表取締役社長	
東地区協会幹事理事	*小路 正和	いすみ市	市長	
東地区協会幹事理事	児島 正人	株式会社千葉銀行 木更津支店	支店長	
東地区協会幹事理事	伊藤 友則	香取市	市長	
東地区協会幹事理事	井上 峰夫	社会福祉法人九十九里ホーム	理事長	
東地区協会顧問	宮田 貴史	NTT東日本株式会社千葉事業部	第2ビジネスイノベーション部長	
東地区協会顧問	山本 肇	NTT東日本株式会社千葉事業部	ビジネスコンサルティングセンタ長	

【千葉西地区協会幹事理事】

役職名	氏 名	事業所等名	役職	支部兼務役職
西地区協会会長	村岡 実	市川商工会議所	会頭	副支部長
西地区協会副会長	松戸 徹	船橋市	市長	副支部長
西地区協会副会長	*染谷 幸雄	野田商工会議所	会頭	理事
西地区協会副会長	待山 克典	松戸商工会議所	会頭	理事
西地区協会副会長	小田山 博史	柏商工会議所	会頭	監事
西地区協会幹事理事	*下平 勇夫	浦安商工会議所	専務理事	
西地区協会幹事理事	芦澤 直太郎	習志野商工会議所	会頭	
西地区協会幹事理事	周郷 寿雄	八千代商工会議所	会頭	
西地区協会幹事理事	井手 勝則	鎌ヶ谷市商工会	会長	
西地区協会幹事理事	*和田 洋	セイコーインスツル株式会社	高塚事業所長	
西地区協会幹事理事	田口 佳子	流山商工会議所	会頭	
西地区協会幹事理事	村越 孝一	我孫子市商工会	会長	
西地区協会幹事理事	中屋 智章	柏市沼南商工会	会長	
西地区協会幹事理事	澤田 修	野田市関宿商工会	会長	
西地区協会幹事理事	山本 章裕	山本建設工業株式会社	相談役	
西地区協会顧問	高橋 靖	NTT東日本株式会社千葉事業部	ビジネスイノベーション部担当部長	

注) *印は昨年度理事会以降に交代

注) 委嘱依頼・委嘱状発行は依頼があった場合に対応するよう変更(2020年度より)

2026年度役員等について(案)

2026年5月(理事会・地区協会幹事理事会)より2年間(2027年度理事会・地区協会幹事理事会まで)

【千葉東地区協会理事】

会 職	氏 名	事 業 所 等 名	役 職	旧地区
理事	*石黒 理	株式会社千葉銀行	経営管理部長	千葉・市原・東金
理事	鳶津 昌明	一般財団法人千葉県農業会館	理事長	千葉・市原・東金
理事	有賀 誠	株式会社京葉銀行	総務部長	千葉・市原・東金
理事	山本 功	千葉日産自動車株式会社	代表取締役社長	千葉・市原・東金
理事	松原 仁志	日本通運株式会社 千葉支店	千葉支店長	千葉・市原・東金
理事	川島 学	株式会社相互	代表取締役社長	千葉・市原・東金
理事	宮崎秀彦	古河電気工業株式会社 千葉事業所	所長	千葉・市原・東金
理事	*小野崎 正喜	山武市	市長	千葉・市原・東金
理事	*鈴木 俊幸	JA山武都市	代表理事 組合長	千葉・市原・東金
理事	*神定 一雄	東金商工会議所	会頭	千葉・市原・東金
理事	*山内 一信	市原商工会議所	会頭	千葉・市原・東金
理事	中村 秀朗	協同組合東金ショッピングセンター	理事長	千葉・市原・東金
理事	栗田 壮一郎	成田商工会議所	専務理事	成田・佐倉
理事	岸田 照泰	大本山成田山新勝寺	貫首	成田・佐倉
理事	平岡 和巳	空港情報通信株式会社	代表取締役社長	成田・佐倉
理事	浅野 隆	株式会社千葉銀行 佐倉支店	支店長	成田・佐倉
理事	山中 正義	株式会社フジクラ 佐倉事業所	理事 事業所長	成田・佐倉
理事	櫻井 勝治	八街商工会議所	会頭	成田・佐倉
理事	岩淵 明弘	佐倉商工会議所	会頭	成田・佐倉
理事	*岩館 秀明	JA成田市	代表理事 組合長	成田・佐倉
理事	山岸 良充	株式会社千葉興業銀行 佐倉支店	支店長	成田・佐倉
理事	齊藤 義弘	株式会社スズキ技研	管理部長	成田・佐倉
理事	*緑川 昭夫	茂原商工会議所	会頭	茂原・夷隅
理事	*三好 徹	三井化学株式会社 茂原分工場	分工場長	茂原・夷隅
理事	村田 雅紀	関東天然瓦斯開発株式会社	管理部長	茂原・夷隅
理事	落合 精一	株式会社千葉銀行 茂原支店	支店長	茂原・夷隅
理事	平林 昇	大多喜町	町長	茂原・夷隅
理事	原 宏	御宿町	町長	茂原・夷隅
理事	小柳 政和	株式会社千葉興業銀行 茂原支店	茂原ブロック長兼茂原兼大原支店長	茂原・夷隅
理事	*松浦 陽一	株式会社千葉銀行 大原支店	支店長	茂原・夷隅
理事	兵藤 雅宏	木更津市役所	資産管理部長	木更津・館山・鴨川
理事	*錦織 弘	君津市役所	総務部長	木更津・館山・鴨川
理事	榎本 光男	君津商工会議所	会頭	木更津・館山・鴨川
理事	*中山 元宏	富士石油株式会社 袖ヶ浦製油所	執行役員 総務部長	木更津・館山・鴨川
理事	佐野 能弘	館山市役所	総務部長	木更津・館山・鴨川
理事	内田 正司	鋸南町役場	副町長	木更津・館山・鴨川
理事	石井 茂一	館山信用金庫	総務部長	木更津・館山・鴨川
理事	平川 潔	鴨川市役所	副市長	木更津・館山・鴨川
理事	平野 文彦	君津信用組合	理事長	木更津・館山・鴨川
理事	真田 正博	医療法人鉄蕉会亀田総合病院	総務部長	木更津・館山・鴨川
理事	杉浦 弘樹	袖ヶ浦市役所	総務部長	木更津・館山・鴨川
理事	鳥海 浩之	株式会社千葉興業銀行木更津支店	木更津ブロック長兼木更津支店長	木更津・館山・鴨川
理事	*松浦 広樹	千葉信用金庫 木更津支店	支店長	木更津・館山・鴨川
理事	米本 弥一郎	旭市役所	市長	銚子・香取・旭・匝瑳
理事	椿 等	神崎町役場	町長	銚子・香取・旭・匝瑳
理事	*久保木 一三	佐原商工会議所	会頭	銚子・香取・旭・匝瑳
理事	小森 哲	佐原信用金庫	理事長	銚子・香取・旭・匝瑳
理事	坂本 雅信	銚子市漁業協同組合	代表理事 組合長	銚子・香取・旭・匝瑳
理事	越川 信一	銚子市役所	市長	銚子・香取・旭・匝瑳
理事	岩田 利雄	東庄町役場	町長	銚子・香取・旭・匝瑳
理事	奥野 厚志	東陽病院	病院長	銚子・香取・旭・匝瑳
理事	濱田 孝司	ヒゲタ醤油株式会社	代表取締役社長	銚子・香取・旭・匝瑳
理事	濱口 道雄	ヤマサ醤油株式会社	代表取締役会長	銚子・香取・旭・匝瑳
理事	丸山 正紀	株式会社千葉興業銀行銚子支店	銚子ブロック長兼銚子支店長	銚子・香取・旭・匝瑳
理事	宮内 貴郎	ヤマサ醤油株式会社	経理・総務本部庶務課長	銚子・香取・旭・匝瑳

注) *印は昨年度理事会以降に交代

注) 委嘱依頼・委嘱状発行は依頼があった場合に対応するよう変更(2020年度より)

2026年度役員等について(案)

2026年5月(理事会・地区協会幹事理事会)より2年間(2027年度理事会・地区協会幹事理事会まで)

【千葉西地区協会理事】

会 職	氏 名	事 業 所 等 名	役 職	旧地区
理事	篠田 好造	船橋商工会議所	会頭	船橋・習志野・八千代・鎌ケ谷白井
理事	平川 昌宏	白井市商工会	会長	船橋・習志野・八千代・鎌ケ谷白井
理事	小倉 義雄	株式会社船橋カントリー倶楽部	代表取締役社長	船橋・習志野・八千代・鎌ケ谷白井
理事	関 和浩	株式会社千葉興業銀行 船橋支店	執行役員 船橋ブロック長兼船橋兼夏見支店長	船橋・習志野・八千代・鎌ケ谷白井
理事	酒井 正平	東京ベイ信用金庫	理事長	市川・浦安行徳
理事	下村 律夫	株式会社オリエンタルランド	デジタル本部システムマネジメント部長	市川・浦安行徳
理事	藤田 仁	ブリーズバイホテル株式会社市川グランドホテル	営業推進部長	市川・浦安行徳
理事	古賀 智己	日本電気株式会社 我孫子事業場	地区責任者	柏・流山・我孫子・沼南
理事	高橋 直資	柏商工会議所	専務理事	柏・流山・我孫子・沼南
理事	泉水 宏之	株式会社千葉銀行 柏支店	柏支店長	柏・流山・我孫子・沼南
理事	泉 ヤエ子	泉商事株式会社	取締役	柏・流山・我孫子・沼南
理事	入江 和彦	松戸商工会議所	専務理事	松戸
理事	長江 曜子	株式会社加藤組・石匠あづま家	代表取締役社長	松戸
理事	*鈴木 大輔	株式会社千葉銀行 松戸支店	支店長	松戸
理事	宮部 仁志	キッコーマン株式会社	総務部長	野田・関宿
理事	星野 泰宏	総武物流株式会社	代表取締役社長	野田・関宿
理事	*上柿 透	株式会社千葉興業銀行 野田支店	支店長	野田・関宿
理事	今村 正美	野田ガス株式会社	取締役総務部長	野田・関宿
理事	大久保 貞則	野田市役所	総務部長	野田・関宿
理事	*岡部 勝廣	野田商工会議所	専務理事	野田・関宿
理事	茂木 常男	株式会社千秋社	取締役総務本部長	野田・関宿
理事	田中 博	江戸川電子株式会社	取締役副社長	野田・関宿
理事	福田 健二郎	株式会社千葉銀行 野田支店	支店長	野田・関宿

注)*印は昨年度理事会以降に交代

注)委嘱依頼・委嘱状発行は依頼があった場合に対応するよう変更(2020年度より)

■千葉東・西地区協会理事会議事録

■日時 2026年6月下旬に議案書を発送、書面表決は7月10日までに報告依頼

■場所 書面表決のため各事業所

■内容 以下のとおり

第一号議案	2025年度事業活動報告について	承認(賛成78、反対0)
第二号議案	2025年度収支報告について	承認(賛成78、反対0)
第三号議案	2025年度会計監査報告について	承認(賛成78、反対0)
第四号議案	2026年度事業計画について(案)	承認(賛成78、反対0)
第五号議案	財務業務の支部一元化に伴う会則の改正(案)	承認(賛成78、反対0)
第六号議案	2026年度収支予算について(案)	承認(賛成78、反対0)
第七号議案	2026年度役員等について(案)	承認(賛成78、反対0)

※票数は東地区協会55票・西地区協会23票

【結 果】 すべての議案は全役員の賛成をもって承認

- ・上記のとおり、全ての議案は全役員の賛成をもって承認された。
- ・今後も、会員企業・団体の意見を積極的に収集し、会員満足度向上施策への反映を図るとともに、ICTセミナーやテレコミュニケーション研修等に参加した会員以外の参加者に対する情報発信を強化し、当協会事業の認知向上および新規会員の獲得につなげていく。
- ・役員各位におかれては、引き続き会員拡大および、各種事業への参画について、一層のご支援、ご協力をお願いする。
- ・書面開催(議案書送付)に伴い報告された役員交代については、本議案書へ反映を行う。

議事録署名人 千葉支部 事務局長 川口 泰久

